

つるがしま里山サポートクラブ 活動報告書 (令和6年度) 2024年度

活動日時	月	日	曜日	開始	終了	場所	会員参加数
	6	15	土	10:00	16:00	越谷レイクタウンイオンモール	3名
活動名称	全国植樹会前年度イベントへの参加					報告者：小澤 邦彦	

1、活動目的

NPO つるがしま里山サポートクラブが長期的な助成を頂いているイオン環境財団が場所を提供し、第75回全国植樹祭前年度イベントを開催するとのことで、イオンが助成している市民活動団体の1つとして発表を依頼されました。全国植樹祭は昨年度、里山クラブも受賞したのですが、来年は埼玉県で開催される県主催のイベントとのことで、県知事、県庁緑自然課の担当者等の参加が予定されること、イオン財団の担当部局が出席していること、関連市民活動団体の展示があるとのことで、それぞれの交流を目的に参加する事としました。

2、活動内容ほか

内容は、イオン環境財団が設置したブースに、里山クラブの紹介展示をしてもらい、当クラブの紹介冊子を何種類か配置し、見学者に配布する。

また、10分と短い時間でしたが、里山サポートクラブの活動概要をステージで発表しました。

会場は、多くの自然活動団体の展示や活動紹介のブースがあり、それぞれの活動内容を見学者に展示、紹介を実施していました。

参加する事により、イオン環境財団の事務局の担当者にお会いでき、私どもの活動内容や活動に関する問題課題を紹介し、今後の支援をお願いしました、又、来年度の支援内容の確認や、新たな課題に対する取組などの相談ができました。今後の取組の中で、検討していくなどの回答をもらいました。残念ながら、知事に挨拶できませんでした。

3、評価

県内の各種の緑に関する、市民活動内容を見ることにより、私どもの活動の内容のヒントや体制など参考になる点も多く見られました。一方、里山サポートクラブの活動は、他の団体と比較すると、活動回数、参加人員など、圧倒的に多くの活動を展開していることなど、会員の皆さんの積極的な参加のおかげと感謝すると共に、この活動を次の世代に継承していくための取組の大切さを感じたところです。

4、課題

他の活動団体の活動内容を見ると、プログラムの展開など、我々も工夫が必要と思われる点も有り、今後の活動に参加していきたいとも思います。又、違った団体との交流により、活動の内容、取り組み方など参考になる点もあるので、今後とも、交流の機会を活用して、会員の活動視点としての活用、刺激、自己評価などの機会として、活用出来ればと思います。

今後は、できるだけ多くの会員が他団体との交流に参加できると良いなと思いました。

<里山参加会員>

小澤邦、小沼、柳川、

<活動写真>

イオンモールのブースでの展示



大野知事の出席



里山クラブの発表



埼玉県立浦和第一女子高等学校麗風会の活動



活動紹介者全体の写真 子どもはイオンチアーズクラブ

